

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業及び効果検証

(単位：円)

| No. | 事業名                     | 事業の概要  | 実績額                                    | 担当課        | 事業実施による感染拡大防止等の効果   |
|-----|-------------------------|--|--|------------|---|
| 1   | 介護施設等新規入所者検査費用助成        | 新規に高齢者施設等へ入所する市民へPCR検査に要した費用を助成し、市民の安全と福祉サービスの継続と安全確保を図る   | 21,920<br>うち交付金充当額<br>21,000           | 健康支援課      | PCR検査に要した費用を助成することにより、コロナ禍における新規入所者の受入れを円滑にし、施設内の感染防止と福祉サービスの継続が図られた。   |
| 2   | 介護施設等従事者検査費用助成          | 高齢者施設、障害者施設や通所・訪問事業所の従事者が受検する唾液によるPCR検査等に要した費用を助成し、介護サービス等の安定的な継続を確保する。  | 7,500<br>うち交付金充当額<br>7,000             | 健康支援課      | 介護従事者等に検査費用を助成することにより、事業者の負担軽減と感染拡大防止、サービス提供の継続に寄与した。   |
| 3   | 要支援者等サービス提供慰労金助成        | 新型コロナウイルスへの感染の疑いがある要支援者に、必要な訪問介護サービス等を提供した事業所に慰労金を支給し、引続き介護サービスの継続提供を図る。   | 2,000,000<br>うち交付金充当額<br>2,000,000     | 健康支援課      | 感染の疑いがある要支援者に対し、介護サービス等を提供した事業者に慰労金を支給することにより、サービス提供の継続に寄与した。   |
| 4   | 観光復興対策業務                | 新型コロナウイルスの影響により減少している観光客の増加を目的とする。教育旅行の割引サービス、バスツアーのバス代補助、プロモーション、マイクロツーリズム事業、観光客動向調査、観光戦略立案などの事業を行い、アフターコロナを見据えた事業を行うことで観光客の増加を図る。                        | 39,490,000<br>うち交付金充当額<br>34,277,000   | 観光プロモーション課 | 南房総市に観光客、団体旅行を呼び込むために、マイクロツーリズム造成、ツアー代補助、教育旅行補助などを実施した。また、観光ホームページの改修やメディアを使ったプロモーション業務を行い、PR業務の充実を図るとともに、GAP調査により観光客のニーズを把握し、アフターコロナを見据えた観光戦略を作成した。                                      |
| 5   | 新型コロナウイルス対応中小企業等支援事業    | 新型コロナウイルスの再拡大による緊急事態宣言の発出に伴う事業活動の制限や人流の抑制により、生産や取引、サービスの提供等が縮小される中、市内事業者の徹底した感染防止対策と事業活動をきめ細かく支援することで、地域商工業の活力の維持及び向上を図り地域経済の活性化に繋げるため、市内中小企業者向けに給付金を交付する。 | 173,645,810<br>うち交付金充当額<br>173,000,000 | 商工課        | 新型コロナウイルスの影響が長期化する中、市内事業者に対し活性化支援給付金及び継続支援給付金を交付することにより、地域商工業等の活性化が図られた。<br>※交付実績<br>【第1弾】 148件 45,220,000円<br>【第2弾】 119件 40,940,000円<br>【第3弾】 152件 55,680,000円<br>【第4弾】 110件 26,760,000円 |
| 6   | 道の駅利用料金減免要請協力金          | 新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、新型コロナウイルスの拡大防止を図るための取り組み（営業時間の短縮や密を避けるためのソーシャルディスタンスの確保など）を行った道の駅のテナント等に対する利用料金等の減免を指定管理者に要請し、応じた場合に指定管理者の事業継続を支援するため、協力金を交付する。        | 5,748,779<br>うち交付金充当額<br>5,748,000     | 観光プロモーション課 | コロナ禍において、1月の売上げが前年・前々年同月に比して10分の7以下に減少した道の駅のテナント等に対し、利用料金を減免した。その結果、経営維持に寄与した。  |
| 7   | 新型コロナワクチン接種支援タクシー利用助成事業 | 移動困難者のワクチン接種を支援するため、接種場所への移動手段としてタクシー利用料の助成券を発行し接種率向上を図る。  | 2,328,170<br>うち交付金充当額<br>1,960,000     | 健康支援課      | 対象者に対しプッシュ型のタクシー券送付を実施したことにより、ワクチン接種に係る経済的障壁を緩和し、ワクチン接種率向上を実現した。  |

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業及び効果検証

(単位：円)

| No. | 事業名                      | 事業の概要  | 実績額                                  | 担当課        | 事業実施による感染拡大防止等の効果  |
|-----|--------------------------|--|--------------------------------------|------------|--|
| 8   | 福祉避難所における新型コロナウイルス対策備蓄事業 | 令和3年5月に福祉避難所の確保・運営ガイドラインが改正された。主な改正内容として、指定福祉避難所の指定及びその受入れ対象者の公示、指定福祉避難所への直接の避難の促進、避難所の感染症等衛生環境対策である。国の改正に伴い、災害時の福祉避難所直接避難等を促進及び避難所の感染症等対策のため、ベッド、パーティション等必要な物資の備蓄を図る。   | 16,546,574<br>うち交付金充当額<br>16,000,000 | 社会福祉課      | 福祉避難所等の感染対策の備品・消耗品を整備したことで、福祉避難所等での感染リスクの低減が図られた。  |
| 9   | 避難所における新型コロナウイルス感染症対策事業  | 避難所においての発熱や体調不良で隔離した避難者のトイレ対策や要配慮者対策として、衛生面に優れたラップポントイレを導入する。また、要配慮者の受け入れに対し、消毒が安易な発砲スチロール製の簡易ベッドを配備して感染症に対応する。  | 12,765,192<br>うち交付金充当額<br>12,765,000 | 消防防災課      | これらの備品購入により、避難所での感染防止対策の強化が図られた。   |
| 10  | 第3セクターを基軸とした「地域利益の源」創出事業 | 新型コロナウイルスの影響により、市中の失業率が高まる一方で、飲食業の時短営業等を起因とした出荷先の減少等により高齢の一次産業従事者の引退も加速している。<br>献上枇杷や都内市場で高値がつく豊富なブランド食材を有する本市にとって、その価値を損なわないために、新たな担い手確保は喫緊の課題である。そこで、若者や就職氷河期世代に、安定収入や勤務時間の効率化の目途を示すことを目的に、第3セクターが安定的に生産物を購入し、最新機器によって集中的・衛生的に6次化し、その商品を消費者が安心して購入できるよう対策・販売する役割を受け持つよう事業費を補助する。 | 5,291,922<br>うち交付金充当額<br>5,291,000   | 観光プロモーション課 | コロナ禍で買い物控えが多い中、実施事業者が市民向けに地元野菜等の定期便を開始。運営する複数道の駅間集荷便を活用し、利用者の自宅まで無料配送を開始（若者が配送に従事）。R4.5現在定期便利用者数19世帯（市内高齢・子育て世帯等）。都心在住の家族が本人に変わり注文するなど、新たなニーズに対応。今後は、日用品等買い物弱者対策も実施する。<br>AI（機械学習）等を用いて、南房総市産品を好むユーザーを特定、広告配信や、最もファンになるタイミングである段ボール開封時の感動を高めるための施策を実施。R3.12～R4.5現在、リピーター購入率40%（昨年度16%アップ）。<br>購入機器を利用し、就職氷河期世代がB級枇杷等を原料とした新規商品（焼き菓子・生菓子）を開発。道の駅レストラン等で提供を開始し、ファンが徐々に増えている。 |
| 11  | 修学旅行等キャンセル料              | 新型コロナウイルスの影響により修学旅行等が中止となった場合のキャンセル料を市が負担する。   | 677,172<br>うち交付金充当額<br>677,000       | 子ども教育課     | 中止になった修学旅行について、保護者に代わり公費負担を行うことで、保護者の経済的負担軽減を図った。  |
| 12  | 学校保健特別対策事業費補助金           | 新型コロナウイルス感染症対策として、消耗品の購入、小・中学校の水道の蛇口をレバー式にする。また、各教室等にCO2モニターを設置する。   | 8,959,113<br>うち交付金充当額<br>3,107,000   | 子ども教育課     | これらの物品購入により、学校での感染防止対策が図られた。   |

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業及び効果検証

(単位：円)

| No. | 事業名                                    | 事業の概要   | 実績額                                    | 担当課        | 事業実施による感染拡大防止等の効果   |
|-----|--|---|--|------------|---|
| 13  | 子ども園・幼稚園レバー式蛇口等設置事業                    | 新型コロナウイルス感染症対策として、消耗品の購入、子ども園、幼稚園の水道の蛇口をレバー式にする。また、各教室等にCO2モニターを設置する。   | 3,174,911<br>うち交付金充当額<br>2,715,000     | 子ども教育課     | これらの物品購入により、子ども園での感染防止対策が図られた。  |
| 14  | 和田コミュニティセンター管理運営事業                     | 新型コロナウイルス感染症対策として、加湿空気清浄機などを設置し、安心して施設の利用ができるようにする。   | 691,900<br>うち交付金充当額<br>691,000         | 和田地域センター   | 利用人数の制限や、利用者へのアルコール消毒等、新型コロナウイルス感染防止対策は十全に行なっていたところだが、加湿空気清浄機を設置することにより、さらに感染防止対策は強化され、利用者が安心して施設を利用できることとなった。  |
| 15  | 元気倶楽部管理運営事業                            | 新型コロナウイルス感染症対策として、加湿空気清浄機、サーマルカメラを設置し、安心して施設の利用ができるようにする。   | 1,851,740<br>うち交付金充当額<br>1,851,000     | 元気倶楽部      | これらの事業実施に伴い、施設における新型コロナウイルス感染対策が進み、利用者の安心・安全の確保が図られた。   |
| 16  | 富山ふれあいコミュニティーセンター管理運営事業                | 新型コロナウイルス感染症対策として、ホールにサーキュレーター、サーマルカメラを設置し、安心して施設の利用ができるようにする。  | 111,980<br>うち交付金充当額<br>111,000         | 富山地域センター   | サーキュレーター、サーマルカメラを設置することで、感染防止対策は強化され、施設利用者の安心・安全の確保が図られた。   |
| 17  | 第3セクターを基軸とした「地域利益の源」創出事業（農家の新業態サポート施策） | EC市場において、「おうち時間」を豊かにするため若い女性のドライフラワー及びリモート会議の増加等による「観葉植物」需要が高まっている。一方、花摘み体験・直売を生業にしてきた花農家等は、コロナ禍での新業態変換が課題となっている。<br>そのサポートをするため、事業実施主体は自社ECサイトを用い、次の施策を農家と共同体として行うことで流通・販売形態の再編を行う。<br>○ドライフラワー定期便：地域の農家等から買い取った花卉を最新技術により、従来のドライフラワーにはない発色・香りを残す「低温除湿乾燥庫」により6次化商品に加工、サイト内で新規に展開する。<br>○観葉植物のサブビジネス提案：これまで農家が培ってきたサブビジネスの素地を活かすため、ストレッチア等熱帯植物に精通した事業実施主体が、参加農家等を募り、まずは共同体として先駆的に実証販売する。これにより停滞していた花卉等の流通促進と、農家の作業効率と所得の向上を目指す。 | 4,513,242<br><br>うち交付金充当額<br>3,534,000 | 観光プロモーション課 | 市内花農家（R4.10現在5軒）から廃棄予定の花を買取り、試行錯誤しながら、ドライフラワーの製品化に成功。道の駅でお試し販売したところ、すぐ売り切れている。EC販売（R4.10現在11品目）も開始し、顧客のおうち時間充実のため、ブラッシュアップに務めている。市内農家（定員10人。新聞募集後1日半で満席）向けに、コロナ禍から若者を中心に販売拡大している観葉植物の増殖・ネット販売方法（サブビジネス化）の講習会を開催。参加者から普段使用しない土やEC販売方法が知ることができたなど感想があった。今後も、導入設備、初期費用、異なる種類の増殖方法、梱包方法の講義を実施してほしいと意見があった。<br>実施事業者の花農場においても直売・花摘みの機会がコロナ禍で激減。農家とともに増殖・販売方法のノウハウを受け、南房総植物専門サイト「グリーンショップ」を開設（掲載品目40品目程度）。どれだけ南房総の植物が、EC市場での観葉植物嗜好者に受入れられるか調査。結果、開設後10日間で9,000件のアクセス数があった。また、「南房総×観葉植物」に興味のあるユーザーは、大・中型サイズの観葉植物を求める傾向が判明したので、今後はそのラインナップを農家と共有し、売れる品目を増やしていく。 |

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業及び効果検証

(単位：円)

| No. | 事業名                  | 事業の概要  | 実績額                                  | 担当課   | 事業実施による感染拡大防止等の効果  |
|-----|----------------------|--|--------------------------------------|-------|--|
| 18  | 生ごみ処理機普及促進事業         | 外出自粛など自宅滞在時間の増加により増えている家庭の生ごみについて生ごみ処理機の購入費の補助を行うことで、排出量を削減し、排出回数の減少により新型コロナウイルス感染症の感染リスクを軽減させる。 | 2,767,300<br>うち交付金充当額<br>2,767,000   | 環境保全課 | 生ごみ処理機1台当たり1日に平均約400g生ごみを削減できており、家庭ごみの排出回数の減少につながっているため、感染防止に役立っている。   |
| 19  | マイナンバーカード普及促進事業      | 市内2か所で活用しているマイナアシストを市内7か所に拡充することによりマイナンバーカードの普及を促進することで、証明書等のコンビニ交付等により、市民の来庁機会を抑制し、感染拡大の防止を図る。  | 3,164,715<br>うち交付金充当額<br>3,000,000   | 市民課   | 各地域センターにおけるマイナンバーカードオンライン申請補助端末の活用が進み、窓口来訪者が分散化されたことで新型コロナウイルス感染拡大防止が図られた。   |
| 20  | 南房総市大学生等生活支援給付金支給事業  | 新型コロナウイルス感染症の影響を受け困窮する学生に対し、就学の継続を目的として給付金を支給する。   | 45,050,000<br>うち交付金充当額<br>43,200,000 | 教育総務課 | 新型コロナウイルス禍により、アルバイト等が行えない大学生に給付金が支給されたことにより、生活の支援となった。   |
| 21  | 高速バス観光利用促進事業         | 新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、外出自粛等により観光利用者の減少が続いているため、高速バスのラッピングにより地元PRを実施し、観光利用の回復を図る。                  | 5,263,600<br>うち交付金充当額<br>5,263,000   | 企画財政課 | コロナ禍における「新しい生活様式」の普及とともに地方移住の関心が高まってきているなか、首都圏近郊の移住関心層に対し、当市へ取り込む機会を創出することができた。<br>さらに利用者が減少している公共交通に関する取組みを行うことで、交通アクセスの維持・継続に繋がった。 |
| 22  | ひとり親家庭等生活支援給付金給付事業   | 新型コロナウイルス感染症の影響により、ひとり親世帯に大きな困難が心身に発生しており、これを見舞う観点から、生活支援給付金を給付する。                               | 13,400,000<br>うち交付金充当額<br>13,400,000 | 社会福祉課 | 感染症予防対策のためのやむを得ない支出が伴う中で、子育て負担を担わなければならないひとり親世帯の負担軽減が図られた。   |
| 23  | 主食用米生産緊急支援対策給付金      | 新型コロナウイルス感染症の影響による過剰在庫及び外出自粛等の影響で主食用米の価格が下落したことにより影響を受けた主食用米生産農家を迅速に支援する。                        | 5,900,000<br>うち交付金充当額<br>5,900,000   | 農林水産課 | コロナウイルス感染症の影響により主食用米の価格が下落し、その影響を受けた生産農家を支援した。   |
| 24  | 新型コロナウイルス対応中小企業等支援事業 | 地域事業者の円滑な経営軌道の回復及びの感染防止対策の徹底をきめ細かく支援することで、地域商工業の経営活力を創出するため支援金を交付する。                             | 93,751,593<br>うち交付金充当額<br>82,155,000 | 商工課   | 新型コロナウイルスの影響が長期化する中、市内事業者に対し経営活力創出支援金を交付することにより、地域商工業等の活性化が図られた。<br>※交付実績<br>【第5弾】 155件 39,820,000円<br>【第6弾】 159件 50,700,000円        |
| 25  | 元気倶楽部管理運営事業          | 新型コロナ感染症予防対策として、空気清浄機能を有する空調設備を整備し、施設利用者の感染症対策を図る。   | 11,825,000<br>うち交付金充当額<br>11,000,000 | 元気倶楽部 | これらの事業実施に伴い、施設における新型コロナウイルス感染対策が進み、利用者の安心・安全の確保が図られた。  |

令和3年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業及び効果検証

(単位：円)

| No. | 事業名                                 | 事業の概要  | 実績額                                    | 担当課        | 事業実施による感染拡大防止等の効果   |
|-----|-------------------------------------|--|--|------------|---|
| 26  | 子ども・子育て支援交付金                        | 新型コロナウイルス感染対策として、備品及び消耗品を購入する。   | 1,100,000<br>うち交付金充当額<br>368,000       | 子ども教育課     | これらの物品購入により、民間学童及び病児病後児施設での感染防止対策が図られた。   |
| 27  | 保育対策総合支援事業費補助金                      | 新型コロナウイルス感染対策として、備品及び消耗品を購入する。   | 1,400,000<br>うち交付金充当額<br>700,000       | 子ども教育課     | これらの物品購入により、民間保育園等での感染防止対策が図られた。  |
| 28  | 第3セクターを基軸とした「地域利益の源」創出事業（ECサイト強化施策） | コロナ禍において、ECサイト利用者に1日でも早く商品を届けるべく、各道の駅を商品ストック・配送の拠点とする。<br>現在、事業の対象者は、ECサイトから注文があった場合、週に1度、市内生産者や各道の駅を自社便で回り、注文品をまとめて集荷、宅配業者による発送をしている。これを新規サイト開設に合わせ、週2回に増やすとともに、自社便ルート上のECサイト定期購入利用者（子育て世帯・2地域居住者ターゲット）に置き配達も行う。置き配達により、非対面・非接触が実現でき、なおかつ受取人不在による再配達増加を起因とするCO2排出量削減にもつながる。 | 9,124,027<br>うち交付金充当額<br>6,066,000     | 観光プロモーション課 | 週2回に自社便を増加し、かつ道の駅枇杷倶楽部、潮風王国、富楽里3か所に冷凍庫等を配したことで、ECサイトの取扱品目が増加。顧客への冷蔵・冷凍品の発送時間の短縮が図られた。<br>定期利用者に貸出。非接触・対面提供、配達時間に拘束されず受け取り可能となるため、再配達不要によるCO2削減につながった。 |
| 29  | 主食用米生産緊急支援対策給付金                     | 新型コロナウイルス感染症の影響による過剰在庫及び外出自粛等の影響で主食用米の価格が下落したことにより影響を受けた主食用米生産農家を迅速に支援する。  | 5,760,000<br>うち交付金充当額<br>5,760,000     | 農林水産課      | 新型コロナウイルス感染症の影響により主食用米の価格が下落し、その影響を受けた生産農家を支援した。  |
| 合 計 |                                     |  | 476,332,160<br>うち交付金充当額<br>443,334,000 |            |   |